

社友会だより

第 18 号

発行 センツウ社友会
 住所 東京都港区赤坂 2-4-5
 〒107-0052 (国際赤坂ビル 3F)
 ドコモ・センツウ株式会社社内
 編集者 大場省平

* 第 21 回定期総会開催 *

平成 20 年 7 月 19 日 (土) 12 時から東京銀座のラフィナートに於て第 21 回定期総会が開催された。

本総会には、関西地域から村上理事が出席された他、名古屋・岐阜・静岡・北陸から 6 名の方が出席された。また、会社からは、菅原常務他幹部の方のご出席を頂き総勢 68 名となった。

議事に先立ち、司会者の大和田理事から、今期お亡くなりになられた会員 2 名の名前が読み上げられ、出席者全員による黙祷をささげて、ご冥福をお祈りした。

開会にあたり、法安会長並びに菅原常務から次のとおり挨拶があった。

<法安会長の挨拶>

梅雨も明けたような、明けないような鬱々としたか、ご出席を賜り有難うございました。



皆様のお元気なお姿を拝見し、とても嬉しく存じますと共に慶賀にたえません。又、会社からは、菅原常務

をはじめ幹部の皆さんのご臨席を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

さて、会の運営でございますが、何とか転ばずに、計画軌道線上を辛うじて歩いております。これも偏に皆様のご協力、ご支援の賜でありまして、厚くお礼申し上げます。

過般、ご協力頂いたアンケートの回答率は 58.6 パーセントでした。寒心の極みです。社友会に対する関心もこの程度かと寂しくなりました。

先般、ご案内申し上げましたように、会社業務移管とこれに伴う解散と云う事態が出来しております。断腸のおもいであります。後ほど菅原常務からもお話があると存じますが、要するに、母校たる会社がなくなるのです。この事は、卒業生の集まりである社友会にどのような影響を齎すかと云うことではありますが、社友会の存続自体には議論の余地はないものと考えております。継続、発展させねばなりません。ただ、これまで財政面で会社に負んぶに抱っここの部分がありましたので、この事は議論しておかな

ければなりません。お手元の議案書にも見られるように既に是正に着手しております。

次に、会長や役員になり手がなくて困っております。総会の席、その他でも何度かお願いして来ておりますが、若返りを図らなければなりません。自薦・他薦を問わず、どんどん名乗り出て下さい。さもなくば、ロートル役員で、会の運営がおかしくなります。いろいろ申し上げたいことが沢山ありますが、長くなるので、この辺で止めます。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りして、挨拶といたします。

<菅原常務のご挨拶>

唯今ご紹介を賜りました菅原で御座います。



本日は、第 21 回社友会定期総会にお招き頂きまして大変有難う御座いました。

本来なら社長が出席させて頂きご挨拶

申し上げるところでは御座いますが、先程ご案内頂きました様に、社長は他の行事が重なりまして関東に居りませんので、僭越では御座いますが、私が努めさせて頂きますのでよろしくお願い致します。

先ずは、平成 19 年度の決算についてご報告させて頂きます。

売上高は 190 億円、経常利益 8 億 5 千万円でありまして、対前年減収減益の結果ではありますが、携帯電話市場成熟化の中で、一応の成果を得たのではないかと考えております。

これは社員の努力はもとより、先輩の皆様方のご指導、ご鞭撻の賜物であると心から御礼申し上げます。

さて、少し時間を頂戴してドコモ・センツウ事業運営体制の見直しについてお話しさせて頂きたいと思っております。

既にご案内のとおり、ドコモでは更なる競争力の強化と経営の効率化を狙いとしてこの 7 月 1 日をもちまして一社化いたしました。また各地域の子会社を含めた機能分担会社についても再編を含めて見直すこととしております。

このような大きな変革の中で、ドコモ・センツウは本年 12 月を目途に、衛星電話事業は、グループ子

会社のドコモモバイル社に、また、ドコモショップ等の携帯電話事業及び国際ローミングの国際ビジネス事業は、ビジネスネット社に業務移管することといたしました。

現在関係部門におきまして、円滑な移管に向けて諸準備を進めているところでございます。

わが社は、昭和27年12月の創業以来、幾多の変遷を経ながら移動通信の一翼を担い、海上における通信サービスの確保を最大のミッションとて、その役割を果たしてまいりました。

平成4年7月のドコモの誕生とともに、ドコモグループの一員となり、3次にわたる業務改善等の苦難を乗り越え、テクノ事業やムーバレンタル・ドコモショップ等の携帯電話事業、国際ローミング等の国際ビジネス事業、更には法人営業業務等、幅広い領域に業務を拡大してまいりました。

しかしながら、今日のドコモグループを取り巻く経営環境は、携帯電話市場が成熟化し成長が鈍化する一方、新規事業者の参入により競争は益々激化するなど、大きく変化してきております。

当社におきましても、コア事業の衛星船舶事業は、内航船の船腹調整や漁業の不振、或いは沿岸部における携帯電話エリアの拡大等により、契約数は毎年漸減しており、いまだに底が見えない状況に在ります。平成4年がピークであったと思いますが、約2万の契約数は、現在1万3千3百まで減少しております。

また、これまで順調に伸びてきた携帯電話事業や国際ビジネス事業も、新しい販売モデルの導入や代理店手数料の見直し、或いは海外で使える端末の普及拡大により、今後収益・利益とも大幅に低下する見込みであり、経営環境は大変厳しくなるものと想定しております。

加えまして、3次にわたる業務改善により、財務基盤の確立と維持を図ってきたものの、今日的課題として、テクノ事業の切り出しや採用抑制等影響で、50歳以上の高年齢の社員が大半を占め、団塊世代の大量退職等により衛星電話事業のスキル継承はもとより、事業運営そのものに支障きたす状況となってきております。

更に、2年後に迫った次期衛星電話サービスへの移行について、新端末への取替えを自主事業という位置付け、いわゆる当社で新端末を購入しレンタル事業を継続することは、多額の投資が必要となり、減価償却を見込むと衛星電話事業はもとより全社トータルとしても赤字となることが想定されます。

このような先行き厳しい事業環境を展望し、苦渋の選択として今回の事業移管を決断したものであります。

是非とも先輩の皆様方のご理解を賜りたいと存じます。

具体的には、衛星電話事業につきましては、受託

を基本として陸上系衛星電話の故障受付業務を展開している端末系機能分担会社でありますドコモモバイル社へ移管し、陸上を含めた総合営業の展開と統一的なサービス品質の維持・向上を図るとともに、社員に幅広い活躍の場を提供して、衛星電話事業の継続的な発展を図って行く所存でございます。

なお、現在のセンツウの支店組織は、そのままモバイル社の張り出し組織として運営される予定です。

携帯電話事業及び国際ビジネス事業は、携帯電話の販売に関するスキル・ノウハウを有しているドコモビジネス社に移管し、スケールメリットを生かしてまいりたいと思います。また、地域のドコモショップは、各地域のドコモサービス社に移管することとしております。

目下、労使関係の議論を含め移行の準備を進めているところでありますが、今日まで当社事業の礎を築き、発展・支えてこられました先輩の皆様方には、厚く感謝を申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。

最後に、皆様方の益々のご健勝を祈念して簡単ではございますが、挨拶にかえさせていただきます。

有難うございました。

* 議 事 *

早速、佐々木議長から議案の審議に移る旨を宣言した。審議に先立ち、地域担当の村上理事から関西地区の活動について次のとおり報告があった。

関西地区では、平成16年から毎年1月にOBの懇親会を行っており、今年も2月17日に神戸にて実施26名の参加がありました。

開催は年1回ですが、今後は他の地域との交流ができればと思っております。

○議案の審議

- (1) 平成19年度事業報告及び会計報告承認の件
長谷川事務局長が説明し承認された。
- (2) 平成20年度事業計画案及び予算案承認の件
長谷川事務局長が説明し、質疑応答の後承認された。
なお、予算案に対し次年度繰越金が少ない旨ご意見があったが、事務局から、今後は会社の支援が得られないこと、また、会の全国運営を円滑にするため新たに予算措置(こうすれば、こうなる)を行った旨を説明承された。
- (3) その他

・会長から、「会社の解散に伴う社友会の在り方については、現在何も検討しておりません。

皆様方のご意見を承りながら素案を練ってまいりたいと思っておりますので、ご了承下さい。

私は、会の存続について、何の変化もないとの認識を持っています。」との発言があった。

・19年度新規入会者の紹介

今年度は、11名の入会者がありお名前を読み上

げ、紹介を行った。

以上で総会が無事終了となり、引き続き記念撮影を行った。



中締めには、前会長の宮崎様をお願い。宮崎様から、「昔は、OB が 65 名程度でしたが、会の発展と云うか、老人が増えたかよくわかりませんが、200 名となった事は喜ばしい限りです。

会社がこのようになるとは、驚いていますが、会長から会の存続をお聞きし、安堵しております。」とのご挨拶の後、会の発展を祈念した万歳三唱を行った。

＊ 19 年度春季ゴルフコンペ開催 ＊

鈴木 徹さん優勝 [中央地区]

平成 20 年 5 月 12 日 (月) クリアビューGC において恒例のゴルフコンペが開催されました。

天候は曇りで、北西の風が強く寒い 1 日でした。強風と距離のあるタフなコースのためスコアはあまり伸びませんでした。皆さんは元気で、久しぶりのコンペを満喫されました。

また、ニヤピン賞のグリーン上ではピン横のホールを計測する組があるなど、熱戦もありました。

なお、参加された方々と入賞された方は次のとおりです。

「参加者氏名 (スタート順・敬称略)」

1 組 山根信義・檜尾政司・福田嘉信・林 憲男

2 組 法安忠美・鈴木 徹・加藤恒男・沖本良平

3 組 阿部正一・山形剛士・大村唱一・足助 正

4 組 目黒 敏・佐々木幸雄・立石孝男・黒田繁雄

優勝された鈴木 徹さんの喜びの声

概ね半年ぶりのゴルフでした。近頃は地域に溶け込んでバトミントンやウォーキングと高齢者スポーツで健康維持にと努めておりまして、ゴルフは疎遠になりがちでした。もっとも私は、ゴルフの歴史は長い (40 年) ののですが、元々センスに乏しいというか、飛ばないゴルフが持ち味でして、球の無い時のスイングはプロ級の自己満足と、楽しい仲間を支えられて、どうやら続けてこられたわけで、最近の「ゴルフやる気」は低迷の一途です。それでも久しぶりの新緑コースに期待して、恥を掻かないように、あえて練習には行かず体力温存と、前日の女子プロゴルフ TV 中継・韓国の女子プロによるレッスン TV でイメージ作りを行った結果が優勝・・・? いやいや～やっぱりハンディー様のおかげでした。でもこうして時々喜ばして、ゴルフって嫌なスポーツですね。

メンバーの皆さん、ありがとうございました。

〈 事務局から一言 〉

皆さんのご協力により 16 名の方が参加され、ゴルフコンペが盛大かつ楽しく開催されましたことに厚く御礼申し上げます。

このゴルフ会は、会員皆さんの親睦を図るとともに、いつまでも健康でゴルフを楽しんで頂くことを目的としておりますので、スコアはあまり気にせず、気楽に一人でも多くの方に参加して頂きたいので、今後ともよろしく願いいたします。



＊ 懇親会の開催 ＊

総会后、懇親会を開催した。



開宴にあたり、横井様より「暫くご無沙汰しておりましたら、一番年をとってしまいました。昔から仲間の中では一番若いと云われて

ていたのですが…。

自然に任せておけば長寿となります」と長寿の秘訣をご披露された後、乾杯の音頭をとられた。

今回の総会には、遠方から 7 名の方がご出席され、何十年振りでの再会などで、話は尽きず、大変な盛り上がりとなった。



今回は9月8日(月)に開催します。
[レポーター沖本良平さん]

* 福岡県の氷爆にアタック *

金重 寛さん[九州地区]

福岡県にもこんな素晴らしいところがあり、今年も挑戦したので紹介します。



北九州から車で約1時間、有名な大宰府の奥地に広がる山岳地帯の三郡山系。

2月17日午前8時に我が家を出発。親・子・孫三代で「難所ヶ滝」に挑戦、孫はまだ7歳でアイゼンを着けての登山に一抹の不安を抱きつつ午前9時頃昭和の森駐車場から三郡山

登山道を約1時間30分ほど登って、標高724メートルに位置する難所ヶ滝に到着『難所ヶ滝』というのは一帯数百メートルに及ぶ岩壁の岩肌からしみ出る水が1月~2月にかけて氷結しツララとなり、見事な氷爆となったもので、大きいものは高さ20メートルにもおよび、一帯のツララは一見の価値があります。

毎年これを目当てに多くの登山者で賑わっているようです。孫は、初めて見る雪の多さや氷に感激したのか興奮気味で一番元気がよく、気を良くした我々はこれよりさらに上を目指し雪深い尾根を經由し仏頂山(868m)、宝満山(829m)に登山開始。

それぞれの山を踏破し午後4時半ごろ無事帰着、昼食時間を除き延々約6時間の歩行。よく頑張った



孫をねぎらい、近くの露天温泉でゆっくり骨休め、この温泉はボタンを押せば冷酒が運ばれてくる仕組みとなっ

ており、人の仕草を横目に見つつ後ろ髪を惹かれる思いで入浴に専念、無事帰着。孫の著しい成長に驚きと安堵、楽しい1日を過ごすことができました。

* デジカメ会の開催 *

桜散る上野不忍池周辺 [中央地区]

平成20年4月5日(土)午後2時、東京上野の西郷隆盛銅像前に総勢8名が集めた。

早速、清水幹事から、撮影テーマが発表され今回は、鳥・花・人物・その他何でもありとのことで、一同それぞれ撮影ポイントに散りました。

当日は天候が良く、散り始めた桜を惜しむかのように木の下では宴会が盛り上がり、撮影を止めて参加したくなるような光景でした。

撮影終了が午後4時でしたが、花見の宴に刺激されたせいもあり、皆さん早々と引き上げられました。

近くのカメラショップで、本日の成果をそれぞれ1枚をプリント、足早に懇親会場(幹事は、撮影講習会場と言っていました)へ移動しました。

生ビールが配られ乾杯後、講師渡辺一彦さんが写真を見ながら、批評をされました。

デジカメ会は、カメラ無しでも参加できるユニークな会であることが分かりましたので、皆さんも是非参加されたら如何でしょうか。

[レポート 編集者]

* 役員会の開催 *

○日時 平成20年4月22日(火)18:00~

○場所 国際赤坂ビル 会社会議室

○議事等

〈報告事項〉

社友会に関するアンケートについて長谷川事務局長から、会員198名にアンケートを送付4月21日現在111名から回答があった旨、報告があった。

1. 総会関係

(1) 日程は、7月19日(土)12:00~

(2) 総会時の役割分担

(3) 総会資料の作成

・数字を繰り込んだ、具体的な事業計画とする。

2. その他

* 役員会の開催 *

○日時 平成20年6月18日(水)

○場所 島嶼会館(東京都港区)

○議事等

〈報告事項〉

・会費徴収状況

・アンケート集計結果について

回答率は58.6%、周知は次回会報に同封する。

1. 総会関係

・資料の印刷は、業者を止め事務局で行う。

・総会の運営・役割分担の決定。

2. ホームページ掲載の検討に入る。

次回の発行は10月を予定しています